

平成 25 年度 子ども博物館

第5回「野草の観察会と野草料理

~野草ハンバーグを作ってみよう~」

日時:平成25年12月1日(日)9:00~12:00

場所:宮古島市総合博物館 講師:川上 勲(かわかみ いさお)先生



12月1日(日)に、子ども博物館の第5回講座が開催されました♪ みんなが採った野草がたくさん入ったハンバーグのお味はどうでしたか?焦げてしまっているものもありましたが、おいしくできあがりましたね☆ 今回覚えた野草を使って、お家でもぜひ野草料理を作ってみてね!

宮古島市総合博物館

☆講師紹介☆



今回、野草について教えてくださったのは、川上勲先 生でした。川上先生は、植物についてとってもくわしい いんだよ♪

皆さんからのたくさんの質問にも、何でも答えてくだ さいましたね!

☆事前学習☆



野草の観察会の前に、野草について 勉強しました☆

野草ってすごい!?

野草には、カルシウムやビタミンなど のたくさんの栄養が含まれています。

例えば、タンポポには、ほうれん草 の2倍のカルシウムが含まれています。

野草には、栄養がたくさ ん八っているんだね♪



☆野草の観察会☆ 野草の採集に出発!



ヨモギがたくさんだね!

博物館の職員駐車場にて...



先生が手に持っているのは、**ベニバナボロギク**という 植物です。

なんと!これも食べられる 野草なんです☆





これも食べら れるのかな?

ベニバナボロギク→

博物館の前の道を歩いて行くと...

葉っぱの先がくるっと丸まって いる、**ゴウシュウタニワタリ**を見 つけました!

これも食べられる野草です☆



ゴウシュウタニワタリは、天 ぷらにしたり、ゆでて和え物 にしてもおいしいよ☆

ゴウシュウタニワタリ→



本当においしいのかな??

畑のあぜ道にて...

畑のすぐ横で、細長い葉っぱを した**ノビル**を見つけました。

ノビルもとってもおいしいよ♪



除草剤や農薬をまいている畑もあるので、野草を採るときはちゃんと確認しましょう!





ノビル↑→ アオ

食べられる野草の紹介



種が洋服にくっつくことから、「くっつきむし」とも呼ばれる**シ** ロノセンダングサです。

道でよく見かけるこの植物の葉っぱも、実は食べられるんです!

←シロノセンダングサ



←ウスベニニガナ

うすむらさき色の花を咲かせる**ウスベニニガナ** です。名前のとおり、ニガナのような味がします。

今回採集した野草

アキノノゲシ、ウスベニニガナ、オオバコ、オニタビラコ、カライモ、キンレンカ、シロノセンダングサ、スイゼンジナ、セイヨウタンポポ、ツルソバ、ノビル、ベニバナボロギク、ボタンボウフウ、ヤマグワ、ヨモギ 計:15種類

☆野草料理~野草ハンバーグを作ってみよう~☆

①野草のよりわけ



ゴミや食べられない草が入っていな いかチェックしましょう!

②野草を水で洗う



汚れがついているので、水でキレイに 洗います。

③洗った野草をかでる



(4) ゆでた野草を細かく切る



⑤切った野草と材料※をませる



⑥⑤をれめて平らにする



※材料:ボールに、パン粉と牛乳をいれ、切った野草、ひき肉(500g)、卵(1個)、みじん切りにして炒めたタマネギ(1個分)、塩こしょうをふってこねます。

①勢した鉄板・フライパンに⑥をのせ、中に火が通るまでしっかりと焼く



⑧ソースを作る

鉄板に残った煮汁に、ケチャップとソー スをまぜて煮つめます。



★注意★

ソースを作るので、鉄板の煮汁 はすてないでね!



⑨お皿にもって、できあがい♪









☆試食☆ どのような味がするのかな??









おいしくできあがりました♪

